

第1回 知立市まちづくり委員会 議事録

開催日時	令和3年4月22日(木) 18:30~20:30	
開催場所	中央公民館2階中会議室	
出席者	石原・伊藤・楠・服部・阪野	
欠席者	杉山	
今回の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知立市の現状の共有 ・ やりたい内容のブレーストーミング ・ 次回委員会開催日の決定 	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知立市まちづくり基本条例 ・ 西三河の統計2020 ・ 住みよさランキング2020 ・ 2019年 観光レクリエーション利用者統計 	
会議概要	まちづくり委員会の役割再確認	<p>「まちづくりの基本理念」及び「知立市まちづくり基本条例」を基にまちづくり委員会に求められている役割の再認識を行なった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まちづくり委員会」は市民の持つ多様な意見、知識などを市政に反映することにより、市政への参画と協働によるまちづくりを推進していく制度であることを委員間で再確認した。
	知立市の現状の共有	<p>「西三河の統計」、「住みよさランキング」、「観光レクリエーション利用者統計」等を基に知立市の現状の姿を共有した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知立市は人口、世帯数もこの10年余りで増加しており、人口密度も高い住宅都市である。 ・ 「住みよさランキング」の指標によると、知立市の住みよさは県内では中間的位置付けである。(偏差値: 50.39) ・ 人口ピラミッドを見ると全国のデータと同様、知立市も少子高齢化が加速し、生産年齢層の負担増が見込まれる。 ・ 「観光レクリエーション利用者統計」によると、知立市は三河三弘法遍照院が県内で21位にランクされており、市町村別明細を見ても、知立神社・知立公園等、歴史・文化施設が観光の軸となっている。 <p>【特徴①】 知立は住みやすい住宅都市である。</p> <p>【特徴②】 歴史と伝統文化が観光の軸になっている都市である。</p>
	やりたい内容のブレーストーミング	<p>共有した現状を踏まえ、まちづくり計画に関わるテーマについてブレーストーミングを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地再開発事業の実態と今後の進め方が知りたい。 ・ イベント事業を行なうなら、やはり駅前が良い。

	<p>(市外から人を集めるにはパティオは地理的に難しい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資金の必要な事業は、まちづくり委員会には実現困難。 ・ イベントを行うにあたって発信力の弱さが課題となる。 ・ 委員会が情報発信局の役割を持ってもよい。 ・ ゼロから行うより、既にある市政サービスを充実させたらどうか。 ・ 新型コロナウイルスの影響等も考慮すると1年での成果実現は難しい ・ かきつばた保存などの活動を若年層に広げたい。 ・ 新型コロナに関わることなどの学術的知見が学べる場が欲しい。 ・ 将来的に見て、歴史文化のみに頼った観光資源以外のものが欲しい。
決 定 事 項	<p>次回開催日・開催場所はグループLINEを使って調整する。 (オンライン会議も考慮に入れる)</p>
課 題	<p>「まちづくり委員会」としての実行可能範囲の再確認</p>
次回の議題	<p>事業の活動方針の再検討と取り組みテーマの具体化</p>